

2023年4月26日

各位

会社名 日立建機株式会社
代表者名 執行役社長兼 COO 先崎 正文
(コード: 6305 東証プライム市場)
問合せ先 広報・IR 部長 井戸 治子
(TEL 03-5826-8152)

剰余金の配当(期末配当)に関するお知らせ

当社は、2023年4月26日の取締役会において、2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当(期末配当)について、下記のとおり5月22日に開催予定の取締役会に上程する予定としましたので、お知らせいたします。

記

1. 期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年1月27日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年3月31日	2023年3月31日	2022年3月31日
1株当たり 配当金	60円00銭	未定	65円00銭
配当金総額	12,759百万円	—	13,822百万円
効力発生日	2023年5月31日	—	2022年5月31日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、財務体質の健全性の維持・強化、および中長期的な事業戦略に基づいた技術開発・設備投資等、先行投資の実施計画を勘案しながら内部留保に努めると共に、連結業績に連動した剰余金の配当を原則として、中間と期末の2回に分けて同一年度に2度実施する方針であり、連結配当性向 30%程度、もしくはそれ以上をめざしています。なお、2023年1月27日付で公表しました「退職給付制度の変更による一時的な損失計上および目標配当性向に関するお知らせ」のとおり、2023年3月期第4四半期連結会計期間(2023年1月1日~2023年3月31日)に計上した退職給付制度の変更による一時的な損失につきましては、制度改定上の一時的処理となることから当処理に係る税引後損益影響額を、連結配当性向の計算から除外しております。

このような基本方針のもと、当期の年間配当金は1株当たり110円、期末配当は1株当たり60円と決定します。前期(2022年3月期)実績から横ばいとなります。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績(2023年3月期)	50円00銭	60円00銭	110円00銭
前期実績(2022年3月期)	45円00銭	65円00銭	110円00銭

以上